

「附属校実習」を通しての学び

附属校実習の第1クールが終了しました。実習の概要と院生の声を紹介します。

実習について(担当教員より)

ストレートマスター(大学卒業後、教員経験を経ずに院へ進学した院生)にとって、学校現場を直接に体験する機会は少なく、学部時の教育実習だけが、ほとんどです。

そこで、三重大学教職大学院では、全員のストレートマスターの1年目には、4附属(幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校)での実習を必須とし、毎週水曜日を実習日としています。実習の主なねらいは、次のとおりです。

- ① 様々な校種による子どもの成長・発達の違い、それに伴う指導体制・方法・働きかけの違い、学びの連続性、教育実践の有り様などを学ぶことで、専門的な力量を獲得する。
- ② 自身の学修テーマに関連した視点から実習を行い、より深く幅広く学修テーマを捉え直す契機とする。
- ③ 教科指導以外の清掃活動・学校行事などにも参加するとともに、教職員集団や学校・園の特徴など、幼稚園・学校教育への理解をより深める。

院生は、第1～第4クール(各クール5日間:合計20日間)まで、各クール異なる校種での実習を行っています。例えば、ある院生は、特別支援学校→幼稚園→中学校→小学校の順番に実習を行い、各附属の副校長先生からの直接指導をはじめとして、様々な先生方から指導・助言を受け、実践的な学びを深めています。
(担当:市川 則文)

院生の声

去年までの実習生という立場からではわからなかった、子どもたちの授業内外の様子や発問に対する子供たちの素直な反応に気づくことができ、客観的な観察を続けることで授業をよりよいものにできるのだと感じました。また、教科によって子どもたちの様子も異なるため、現場に入ってから学年間の情報共有や省察の重要性を感じました。今後の実習では、学習環境だけでなく授業の方法、子どもたちのつばやきや表情に目を向けて実習を行っていきたいです。

私は、1年間の4校種(幼稚園、小学校、中学校、特支)における附属実習を通して、将来勤務予定でない校種での実習も経験できることもあり、幅広い視点から教職に対する理解ができていくように思います。また自らの学修テーマの掘り下げにも大きな示唆をいただくことができ、これからの教職人生の土台になる考えや思いを作り上げることができています。



中間報告会を開催しました

8月1日(木)に中間報告会を開催しました。午前中は、3期生による学修テーマに関する前期の研究結果と今後の方向性について、午後は2期生による、実習の成果や課題、改善点等について、それぞれ発表と質疑応答が行われました。

様々な先行研究を踏まえた学修テーマへのアプローチの手立て、これまでの研究をもとに実施した実習で得られた知見等はどこの学校現場においても役立つ内容であり、それに対する質疑も熱のこもったものとなりました。

当日は、3月に当教職大学院を修了した1期生の方のご参加があり、「現場に出てからが研究のスタートでもある。土台となるこの2年間の貴重な学びをオリジナリティあふれるものに。」「失敗は存在しない。取り組んだことの全てはうまくいかなかったことも含めて成果である。」といった、激励の言葉もいただくことができました。

また、教員からは「研究には柔軟性も頑固さも必要である。他の意見に耳を傾けることと自らの考えを貫くことのバランスを大切にするように。」との助言がありました。

この4か月間で、自身の学修テーマに直接かかわる授業だけでなく、幅広く多面的に教育そのものを見つめ直せる授業が多くありました。入学当初は骨組みだけであったテーマに対して、授業を通して、また多くの文献や書物を読むことを通して、たくさんの肉付けをすることができました。そして、中間報告会での指導教員の先生方からの本質的な問いや助言により、もう一度テーマそのものの持つ意味を深く考え、理論を自分のものにし、より実践と結び付けていくことを意識づけることができました。(3期生)

中間報告会に向けて、現任教実習におけるこれまでの実践をまとめていく中で、自身の実践の強みと弱みが整理でき、今後の学修を進めていく上での課題を発見することができました。また、他の院生の報告には、どの方も子どもたちのよりよい成長をのぞむ教師としての姿があらわれており、学修テーマは違えど自分の実践との繋がりを感ずりました。今後もお互い切磋琢磨しながら考えを深め、実践力をつけていきたいと思えます。(2期生)



三重大学教職大学院入学説明会のご案内

教職大学院では、来年度の院生を募集しています。現職教員を対象としたA日程による入学試験に続き、下記のとおり、入学説明会、入学試験を実施する予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■説明会■

第2回 令和元年9月8日(日) 14:00~16:00

第3回 令和元年10月14日(月・祝) 14:00~16:00

※第3回の対象は教育実践力開発コース志願者のみです。

①氏名、②所属、③参加希望日 を記入したメールを、下記メールアドレス宛に説明会当日の3日前までにお送りください。

■入学試験■

B日程 令和元年11月17日(日)

C日程 令和2年2月14日(金)

※C日程は二次募集です。実施する場合はホームページにてお知らせします。教育実践力開発コースのみの試験となります。

編集・発行 三重大学大学院教育学研究科 教職実践高度化専攻(教職大学院) 広報担当

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

✉ info-mkd@edu.mie-u.ac.jp

三重大学教職大学院ウェブサイト <http://mkd.edu.mie-u.ac.jp>